平成27年度活動方針

はじめに

今年度もまた、国の内外に重要問題が山積し、多難な年の様相です。国際テロの恐怖は現実のものとなりました。一方、４年前の「東日本大震災」は避難生活者が未だ12万人もいて、被災地の復興も遅々として進まず、原発事故本体の処理、収束に至っては、40年かかる（毎日新聞）と言われています。

さらに、人口減、消滅可能性都市（２０４０年栃木県２市５町が対象、元総務大臣増田寛也編中央公論新社発行「地方消滅」より）、進む格差社会化等、数えあげればキリがないショッキング報道があります。

全く、大変な時代に突入し、逃げることも出来ずに我々は生きていかなければなりません。しかし大事なのは、「平和な国に住む」そして「孫、子の代まで暮らしを守る」ことです。国民が絶対に失ってはならないことでしょう。

現政権は「安倍の安倍による安倍のための政治」（東京大学の政治学者評と言われ、年金・医療・福祉の「国民のための政治」路線を走っていない、この体制から一刻も早く決別しなければなりません。それには選挙で繰り返し、繰り返し戦い、その戦果を積み上げることです。選挙の一票は本当に貴重です。

さて、わが日精会につきましては、一昨年40周年の節目を迎え、昨年は高退連の20周年の記念行事を日光で行うなど、日精会の活動も全般的に順調に推移していると思います。そこで、組織としては、50周年にむけて走りだしたばかりですが、今年度は、

▼今後会員数10年間の見通しと年会費収入
▼UACJ・古河電工銅箔事業部（旧FCF）退職者の加入を考慮
▼女性部活動の更なる支援
▼古河労組との選挙協力
▼本部事業の再検討
▼高退連への提言

等々についてテーマとしてとりあげ、役員と会員が日精会活動全般について共通の認識を深めることが、今後の日精会運営に有効なのではないかと思います。その際、会員の皆さまの率直なご意見、ご協力を頂きたいと考えています。宜しくお願いいたします。

結びは会員の皆さまに、重ねてご協力のお願いになりますが、来たる4月12日の県議会議員選挙投票日には、日精会推薦の、日光をよく知り、識見、情熱、行動力にあふれた、貴重な人材である「**平木ちさこ**」候補に県会議員活動の場を与えてくださるよう、会員の皆さまのご協力を心からお願い申しあげる次第です。働く議員を選ぶことが、貴重な税金を有効に使うことになります。どうぞ宜しくお願いいたします。

２６年度決算

（26年3月1日～27年2月28日）

収支総額			２７年度予算（案）
			会員数
収入合計	支出合計	差引（残）	(302名×¥2,000
908,287	812,603	95,684	13名×¥1,000)

収入の部

項目	２６年度予算	２６年度決算	２７年度予算(案)
前年度繰越金	53,240	53,240	95,684
会費	638,000	602,000	617,000
預金利息	29	47	16
雑収入	280,000	253,000	230,000
合　計	971,269	908,287	942,700

支出の部

事務費小計	**89,000**	**72,482**	**76,000**
事務用品	24,000	22,444	21,000
印刷費	65,000	50,038	55,000
通信費小計	**71,000**	**71,636**	**77,000**
郵送料	25,000	21,636	25,000
電話料	46,000	50,000	52,000
会議費小計	**186,000**	**165,946**	**170,500**
総会	85,000	70,168	85,000
幹事会費	35,000	18,618	25,000
役員会費	55,000	72,660	55,000
事業部会費	11,000	4,500	5,500
行動費小計	**210,000**	**210,400**	**230,000**
行動費	150,000	168,000	170,000
旅費	60,000	42,400	60,000
事業費小計	**264,000**	**146,374**	**255,000**
事業部・部費	197,000	80,000	190,000
支部行事補助	7,000	10,350	10,000
支部交流費	10,000	5,000	5,000
慶弔費	50,000	51,024	50,000
外部団体分担金	34,000	34,000	32,000
記念行事積立金	50,000	50,000	50,000
予備金	67,269	61,765	52,200
合　計	971,269	812,603	942,700

◎　２６年度特別会計決算

前年度繰越金	２６年度支出	２６年度積立金	利　息	積立金合計
56,124	0	50,000	5	106,129

◎　２７年度特別会計予算（案）

２６年度繰越金	２７年度支出	２７年度積立金	利　息	積立金合計
106,129	0	50,000	11	156,140

平成２７年３月２日
監査の結果、この報告通り正確であることを証明致します。

監査　高久　一彦　印
監査　斉藤　朋義　印

栃木県高齢・退職者団体連合の活動

①高退連の行事
20周年記念に日光で行なわれたグラウンドゴルフは各組織に好評だったので、高退連の年間行事にするよう、提案する。

②幹事の派遣
従来通り、当会から幹事を派遣し、高退連の運営に参画する。

③各種活動への参加と支援
従来通り、参加し、支援をする。

本部を中心とした活動

①部会の活動
さらに充実した内容にするよう、各部会の活動実態、受益者負担方針が会員から理解を得ているかなど、一層の意志疎通を図っていく。

②旅行会
基本的には行事企画部で検討し、企画立案するが、会員の意向を集約したり、例えば〝隔年実施〟なども課題として視野に入れる。

③工場見学
好評だった、高退連主催の「日産・上三川工場見学」を、当会員のために実現させたい。

④忘年会・新年会
行事企画部に立案をお願いするが、忘年会と新年会を隔年で交互に行なうことを検討する。

⑤労組との交流
労組執行部と本部役員との意志疎通を図るため、交流会を開く。

⑥会社との懇親会
古河電工日光事業所ならびにUACJ日光製造所の工場幹部との懇親会を開く。

⑦行事企画部
参加者少数のため計画中止という前年度の結果を踏まえ、より参加してもらえる計画を作っていく。

⑧女性部の組織強化について
発足以来、活発な活動を繰り広げているのを持続させ、会としても同部を引き続き支援していく。

⑨『日精会たより』の発行
前年同様、定期総会資料号を含め、年5回の発行を予定。より会員参加型で、近況を伝える、なじみ深い紙面作りを目指す。

各部行事予定

《ゴルフ部》
市民ゴルフ場
8時半集合　参加費１０００円
第1回　5月23日（土）
第2回　10月24日（土）

《Gゴルフ部》
大谷川グリーンパーク
9時開始　参加費５００円
第1回　5月13日（水）
第2回　10月14日（水）

《囲碁部》
日光公民館
9時集合　参加費１０００円
第1回　6月10日（水）
第2回　11月11日（水）

《将棋部》
日光福祉保健センター
10時開始　参加費１０００円
第1回　6月6日（土）
第2回　11月14日（土）

《カラオケ部》
今市カラオケバンバン
1時開始　参加費１０００円
第1回　6月12日（金）
第2回　11月13日（金）

《歩こう会部》
第1回　6月29日（月）
裏磐梯デコ平湿原と百貫清水
参加費は見積中
第2回　10月末を予定

《女性部》
交流会　日程は未定

27年度・事業部・部費内訳(案)

歩こうかい	20,000
グランドゴルフ	15,000
ゴルフ	15,000
将棋	10,000
カラオケ	10,000
囲碁	5,000
女性部	5,000
旅行・忘年新年	70,000
秋楽祭	40,000
合　計	190,000